

国語

課題を工夫し、伝え合う場を充実させた授業をデザインします！

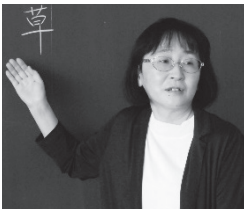
深い学びには、伝え合う場の充実が必要です。本時のねらいが書かれた文自体の主語・述語の係り受けを理解させ、生徒にねらいを納得させることで、課題は個が意欲的に交流できる課題へと進化します。



全県部長
糸魚川市立青海中学校
校長 渡辺 徳彦

▶上越地区

自分ごとになる課題・伝え合いを！



上越市中教研
上越市立直江津東中学校
丸山 徳子

生徒が課題を「自分ごと」として捉え、考えを深めていく授業づくりを目指します。今年度は『平家物語～扇の的～』で、課題の工夫・伝え合う場の充実に取り組みます。

研究推進委員会で、『平家物語』の魅力語り合いました

▶新潟地区

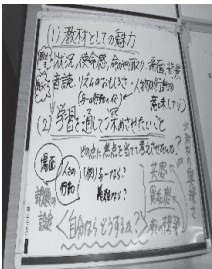
学び合いを通して「見方・考え方」の深まりを！



新潟市中教研
新潟市立濁川中学校
及川 陽子

主張についての根拠や理由付けを共有する授業を通して、心情や作者の意図に迫ります。一語一語を大切に読み解くことで作品の読みを深める授業を目指します。

研究推進委員会の様子



▶中越地区

ICTをキーワードに実践！



魚沼市中教研
魚沼市立堀之内中学校
北村 紗月

推進委員会で「ICTの活用」をキーワードに掲げ、研究を進めていくことを確認しました。9月までに各校でICTの活用をテーマに実践を行い、それをもとにしたプレ授業を10月に予定しています。

6月のICTを活用した提案授業の様子

▶下越地区

「学習ログ」を活用して深い学びを！



新発田市中教研
新発田市立七葉中学校
堀田 和恵

推進委員会で目指す深い学びの姿を「個別最適な学びの実現」と捉え、それを具現化するための手立てについて話し合いました。「学習ログ」の有効的な活用を考えながら実現を目指します。

研究推進委員会の様子

